

定例会議の開催状況

- 1 日時 令和7年11月12日（水）午後1時15分～午後3時05分
- 2 出席者 櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員、斎藤委員
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
警備部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長、通信庶務
課長
説明補助者
情報管理課長、公安委員会事務室長、けいさつ相談室長、監察官室長、
運転免許センター長、交通聴聞官、運転免許センターセンター長補佐、
災害対策管理官
- 3 議題事項
 - (1) 公安委員会宛て苦情申出に対する通知について（3件）
公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出3件について、調査結果報告を基に審議した結果、申出者に対する通知文を決定した。
 - (2) 新潟県公安委員会等の所管する行政手続等における情報通信技術の利用に関する規則の改正等について
情報管理課長から、「新たに警察行政手続オンライン化システムが令和7年12月中旬に運用開始予定であり、これに伴い電子申請が可能となる行政手続が拡大されることから、新潟県公安委員会等の所管する行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則等について、所要の改正を行いたい。」旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。
 - (3) 運転免許取消処分に係る審査請求の審理経過報告及び裁決について
監察官室長から、運転免許取消処分に係る審査請求について、審理経過の報告があり、裁決した。
 - (4) 運転免許関係の意見聴取等について
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案21件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し21件の行政処分を決定した。
- 4 報告事項
 - (1) 新潟県議会9月定例会の開催結果について
警務部長から、新潟県議会9月定例会の開催結果について、資料に基づき報告があった。

委員から、「令和8年4月から自転車にも交通反則通告制度が適用されることとなるが、自転車の利用は県民生活と密接に関わりがあるため、制度に関する事前広報が重要である。様々な媒体や機会を活用し、県民への周知徹底を図

っていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 公安委員会宛て苦情申出の受理について（2件）

公安委員会事務室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出2件について報告があった。

(3) 公安委員会宛て苦情申出に対する調査結果について（3件）

けいさつ相談室長から、公安委員会宛てに届いた警察職員の職務執行に関する苦情申出3件について調査結果の報告があった。

(4) 令和7年10月末現在の交通事故発生概況等について

交通部長から、令和7年10月末現在の交通事故発生概況等について、資料に基づき報告があった。

委員から、「依然として高齢者の運転による事故が発生しているが、運転をしていると、対向車線から高齢運転者の姿が見えにくいことがある。ハンドル等により視界が妨げられているのではないかと不安を感じる。高齢運転者の座席の高さやハンドルの位置を調整し、視認性を向上させるなどの物理的な改善は、交通事故のリスクを低減させる有効な手段の一つであり、高齢運転者に対して調整方法を周知し、改善を促す取組が重要だと思う。」旨の発言があり、交通部長から、「運転免許証を更新する際に受講する高齢者講習等で乗車時の姿勢や座席の調整等について指導を行うなど、関係機関と連携しながら周知に努めてまいりたい。」旨の発言があった。

委員から、「交通死亡事故の連続発生を受け、県下一斉交通死亡事故シャットアウト緊急対策により迅速に街頭警戒活動や広報啓発活動を強化した結果、期間中の交通事故発生件数が減少しており、緊急対策の効果が表れていることから、引き続き交通事故防止対策に取り組んでいただきたい。」旨の発言があった。

(5) 地震・水害を想定した災害警備訓練結果について

災害対策管理官から、新潟市歴史博物館みなとぴあにおいて地震、水害を想定した災害警備訓練を実施した結果について報告があった。